

里山里海湖活動における

資金確保と多様な主体の協働

豊かな里山里海湖の保全は、人による管理が必要であり、実施主体であるNPO等の果たす役割は近年ますます重要になってきています。その活動の活発化のためには、NPO等が経済的に自立して活動できるようにすることが求められます。本シンポジウムでは、様々な資金確保の事例を紹介し、多様な主体の協働による里山里海湖の保全方法を考えます。

平成 29 年 11 月 18 日 (土)

13:30-15:40 (開場13:00)

参加無料・定員100名

会場 プラザ萬象 小ホール

〒914-0047 福井県敦賀市東洋町1-1

プログラム

1 開会挨拶 福井県

2 基調報告

「中海自然再生活動における資金確保と多様な主体の協働」

認定NPO法人自然再生センター

専務理事・事務局長 小倉加代子氏

3 パネルディスカッション

「里山里海湖活動における資金確保と多様な主体の協働」

コーディネーター

・株式会社BO-GA 代表取締役 関岡裕明氏

パネリスト

・積水樹脂株式会社

・NPO法人中池見ねっと 事務局長 上野山雅子氏

・水辺の生き物を守る農家と市民の会 代表 恒本明勇氏

・長野県環境部自然保護課 主査 畑中健一郎氏

基調報告者 小倉加代子 (おぐらかよこ)



認定NPO法人自然再生センター（島根県松江市）専務理事・事務局長。財務、労務管理と外部協力・連携確保を主に担当。目の前の自然再生だけでなく、次世代の育成を見据えた活動を理想とする。また、それを目指す組織運営を実践中。「一人一人が地域の宝」「自然再生は地域再生」を念頭に置いて活動。基本まじめそうに見えるが、陽気で親しみやすい。趣味はフリーマーケットでお買い物。3人の孫にメロメロとのこと。

エクスカージョン同日開催



平成 29 年 11 月 18 日 (土) 10:00-11:30

中池見人と自然のふれあいの里 ビジターセンター 10:00 集合

ラムサール条約に登録されている中池見湿地で多様な主体と協働した自然再生活動に取り組むNPO法人中池見ねっとが案内します。

主催



SATOYAMA
イニシアティブ
推進ネットワーク

お問い合わせ

SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク事務局
(福井県安全環境部自然環境課 佐野)

電話：0776-20-0306 E-mail：shizen@pref.fukui.lg.jp